

「よう来てくれたなあ」「ありがとうなあ」  
 中洲幼稚園の皆さんが遊びに来て下さいました。  
 ぎゅっと そっと 握手がかわされます。  
 ご利用者様の笑顔 はじける瞬間です。

### トピックス

ゆい福祉基金の設立・創業者記念「ゆいの日」・ゆいの森  
 ..... P2~P3  
 ゆいの里介護予防教室・サロン参加・  
 「ゆいの里地域連携室」開設しました！ ..... P4

ゆいの里夏祭り・ゆいの里守山デイサービスひまわり  
 ..... P5  
 平成24年度事業報告・決算報告 ..... P6~P7  
 ボランティア交流会開催・譲ってください・おいしいね・  
 編集後記 ..... P8

# 創立者記念 「ゆいの日」

5月28日



廣田岳尚会長

昨年逝去された、法人創設者廣田明先生の命日である5月28日を創設者である、故廣田夫妻の記念として、また、初心に戻る日として「創立者記念「ゆいの日」」を設定しました。

そして、今年は、第一回目の「ゆいの日」の記念と「ゆい福祉基金」の設立を祝い、広く設立を公開するために「第一回「ゆい福祉基金」設立記念式典及び創立者記念「ゆいの日」」の記念行事を開催しました。

式典では、最初に故廣田夫妻を偲んで参加者全員で黙とうを行いました。

「ゆい福祉基金」廣田岳尚会長の挨拶の中で、廣田先生とご家族ならではのエピソードを聞かせて頂きました。

また、歴代ケアハウス施設長も駆けつけられ、若き日の先生夫妻の思い出をユーモアたっぷりに語ってくださいました。

続いての表彰式では、ゆいの里の個人ボランティアさんなど3名に感謝表彰、地域の団体河西ニュータウン自治会「いきいき広場」さんに社会福祉功労賞、ゆいの里職員に業績優秀賞などがおくられました。

催し物では、フォークソンググループ「青人草（あおひとくさ）」さんの演奏会とマジックで大いに盛り上がりしました。

また、地域交流ホームでは、野洲市にある共同作業所「陽だまり」さんによる喫茶コーナーを、ケアハウス食堂では、ゆいの里のお茶会ボランティア「江月庵」さんによるお茶席を開催しました。

喫茶コーナーでは、「青人草」さんの生演奏に合わせて、「ゆいの詩」の大合唱など、まるでカラオケ大会のような盛り上がりでした。お茶席は対照的に優雅な雰囲気の中、お抹茶を楽しみました。

式典参加者の皆様はじめ、ゆいの里の特別養護老人ホーム、グループホーム、ケアハウスの入居者様、守山デイサービスのご利用者様、そして、職員も交代で206名が参加し、盛大な記念日となりました。

これからも私たちゆいの里職員一同、創立者故廣田夫妻の想いを継承し、「ゆいの心」を大切に、ご利用者様、ご家族様、地域の皆様とともに歩んでいきたいと思えます。



「青人草」さん  
演奏会



優雅な  
雰囲気です！

喫茶  
コーナー



It follows with the area.

## 地域と共に歩む



催し物で大いに  
盛り上がりました

### ゆい福祉基金の設立



このたび法人設立者故廣田明の遺志を汲んで、残してくれました財源を基に平成25年4月「ゆい福祉基金」を設立いたしました。そして命日にあたる5月28日には発足式並びに表彰式、そして交流の場として第1回「ゆいの日」を実施致しましたが、おかげさまで和気あいあいとした雰囲気の中で楽しんで頂く事ができました。

法人はお陰さまで地域、ボランティア、行政の方々にお力添えを頂きながら設立以来27年を迎えました。これからも地域の中でなくてはならぬ「ゆいの里」であり続けたいと、法人職員はゆいの理念の下、思いを一つに日々努力を重ねております。

「ゆい福祉基金」では、積極的に地域活動されているグループや個人の方々から学び、支援もさせていただき、これから私どもがゆいの里の中にとどまらず更に一層地域の中で活かして頂けるよう、ゆいの里から一歩離れた立ち位置で活動していきたいと考えております。

今年度秋にはスポーツ交流を計画しており、今後いろいろな活動を通して地域と関わっていききたいと思っております。

ゆい福祉基金設立に際しまして、私ども、ここでもう一度ゆいの里創設の思いに立ち返り「ゆいの心」をしっかりと心に刻み、これからの日々を歩んでまいりたいと考えておりますので、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人慈恵会 理事長 廣田加代子

### ゆいの森



（財）三菱UFJ環境財団様よりご贈頂き、ゆいの里の駐車場の北側に、たくさんのお木々が植わりました。平成25年3月6日に植樹祭が行われ、一本一本丁寧に植えられていました。花の咲く木や実のなる木があります。珍しい木も多く、「どんなきれいな花が咲くのかな」「どんな実がなるのかな」とワクワクしながら来年・再来年を楽しみにしています。

「ゆいの森」の名前の由来は、創設者が法人設立時から大切にしてきた「ゆい」の心を継承したい、また、たくさんのお木々が大きく成長することを願って「森」、そして、みんなが親しみやすく覚えやすい名前がいいなと思い、「ゆいの森」と名付けました。

晴れている日は、大空に向かって大きく背伸びをしているように、雨の日は、たくさんのお水を吸ってしっかりと根をはらうとしているように見えます。元気に大きくなるようにしている木々を見ながら、青々と葉っぱを茂らし、色あざやかな花を咲かせ、色とりどりのたくさんのお実を付ける日を心待ちにしています。

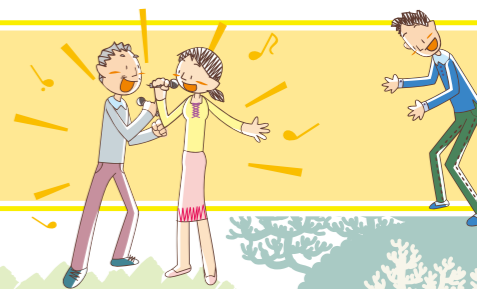
ご利用者様、時には職員も、そして地域の皆様の癒しの場、元気になれる場となるように、日々心をこめて育てていきたいと思っております。

天気の良い日には、多くの皆様の憩いの場所となる日が楽しみです。いつか「森」と呼ぶにふさわしい、立派な木に成長するように、今後も見守っていきたく思います。

（財）三菱UFJ環境財団様、たくさんのお木々をご寄贈いただき、ゆいの里に新たな憩いの場所ができたことを職員一同大変喜んでおります。本当にありがとうございました。



# 地域の方との繋がりを大切に



## ゆいの里 夏祭り



暑い夏もそろそろ終わりに近づいてきた8月25日、日曜日。毎年恒例の「ゆいの里夏祭り」が盛大に開催されました。

毎年開始の時間になるまで、皆様まだかまたかと楽しみにされています。いつもの洋服から浴衣に着替え、一緒に行動して下さるボランティアさんとの顔合わせ。雰囲気も盛り上がりつつある中、今年も様々な模擬店が出ました。牛丼・焼きそば・アイス・ジュースなど。ボランティアさん手作りのマドレーヌもありました。実はこのマドレーヌは毎年用意して下さるのです。人気のため早々に売り切れてしまっ人気商品です。

食べ物だけではなく、近隣施設の方もバザーで参加して下さいました。ゆいの里グループホーム、デイサービス「ひまわり」も出展し、手作りの作品などが所狭しと陳列されており、眺めているだけで時間が経つのが早い。一通り模擬店をまわって、お腹がいっぱいになってきたところで、流れてきたのは江州音頭。この江州音頭、昨年までは職員が歌っていましたが、今年は市三宅江州音頭舞会さんが音頭をとって下さいました。

「やっぱり生の声はええなあ」と櫓の周りを浴衣姿の利用者様・ご家族・職員・地域の方々が輪になって踊ります。和気あいあいと話しながら楽しそうに踊っておられました。「よかったです」「おいしかった」と笑顔があふれていました。

今年もたくさんさんのボランティアさん・地域の方々のご協力をいただき、無事に夏祭りを行うことができました。本当にありがとうございました。また、来年もお楽しみに！

## グループホーム ゆい

## 地域のサロンに参加しています



みんなで  
ストレッチ



グループホームゆいでは、入居されたご利用者様が、今まで生活されていた地域のサロンに継続して参加出来るように取り組んでいます。その取り組みの一つとして、笠原の自治会長様、民生委員様に、グループホームゆいの入居者様や、ご家族様、職員の想いを伝えることで、職員と一緒に笠原のサロンに参加することができました。

参加されたご利用者様は、近所の方と世間話や思い出話をされ楽しそうに過ごされていました。職員は介護予防の知識を基にストレッチや頭を使った指の体操などを紹介し、サロン講師の役割を果たす事もできました。

又、参加されている地域の方々と話す事で、グループホームのことを知ってもらい良い機会にもなりました。

グループホームのサロンの参加は今年度からの取り組みですが、地元の笠原のサロンはもとより、他の地域のサロンにも参加出来るようになってきています。

このように、グループホームゆいでは、様々な形で地域の方との繋がりを大切にしています。これからも、より地域に根ざしたグループホームへと一歩、一歩、前進して行きたいと思っております。

## 『ゆいの里地域連携室』開設しました！

ゆいの里では、「地域包括ケア」推進の窓口として、地域のニーズをとらえ、情報を発信し、地域の皆様の身近な相談窓口としての活動拠点となるため、新たに『ゆいの里地域連携室』を開設しました。

お元気ですか!!



今年度から、介護予防教室や自治会サロンにおじゃましています。そこでお会いした皆様から、長年培ってこられた心の豊かさや生きる力を感じ、私は教えて頂くことばかりです。

もし、お身体の事や今後の事で心配な事があれば一人で悩まずお気軽にご相談ください。また、介護され

ゆいの里地域連携室  
電話 584-2156  
担当：白井まで

## ゆいの里 守山デイサービスひまわり



デイサービス「ひまわり」では、徐々にご利用者様も増え、メニューも充実してきました。

春には、ご利用者様手作りの花見弁当でお花見をしたり、大豆で味噌づくりをしたり、畑で野菜作りもして下さっています。その野菜を調理し昼食の一品に加えたり、おやつ作りなどの材料にもなっています。

6月、7月には「ひまわり」のことを地域の皆さまに知っていただきたいと思い、「ひまわり」体験会を6回開催しました。送迎もさせていただき、毎回たくさんの方が参加されました。当日は「紫陽花の壁掛け」作りや畑で取れたじゃが芋を使っておやつ作りをしました。

また、縫物や編み物の得意なご利用者様も多く、「ひまわり」

で昼食時に使うランチョンマットをはじめ、ティッシュカバーや毛糸の座布団なども見事な出来栄です。

「せっかくだから、何か目標がほしいな」とご利用者様からの提案があり、「今年のゆいの里夏祭りにバザーを出そう!」ということになりました。皆さん熱心に、商品作りに取り組みまれ、夏祭り当日は、売り子で奮闘して下さいました。バザーを通して、地域の方々と交流する事ができました。

ひまわりのご利用者様の中には、「誰かの役に立ちたい」「ボランティアがしたい」と思っておられる方がおられます。今後、皆さんの腕前を活かして、子どもたちに喜んでいただけるようなものを作り、地域の保育所等に寄贈する等、ボランティア活動もしていきたいと考えています。

## ゆいの里介護予防教室

認知症予防

転倒予防

引きこもり予防



毎月第2土曜日、ゆいの里地域交流ホームは「元気な声であふれます。そう、「ゆいの里介護予防教室」の開催日です。介護予防教室を週には、平成12年ころには「ゆいの里在宅介護支援センター職員」が学区や地域のサロンに向いて、「認知症予防」

「転倒予防」「引きこもり予防」の啓発の為に、元祖ゆいの里介護予防教室を開いていました。時がたち、在宅介護支援センターは、守山市地域包括支援センターにお返ししましたが、どっこい「ゆいの里介護予防教室」はちゃんとゆいの里に根付いていました。

毎月の介護予防教室には、ゆいの里近隣にお住まいの方のみならず、市内のあちこちからご参加頂いています。皆様の「来月も来るしな、また頼むな」の声に支えて頂いています。皆様の声を励みに、職員一同協力し、これからも「ゆいの里介護予防教室」を続けて行きたいと思っております。

感謝

# 平成24年度 事業報告

## ◆ 総 括

### I. 利用者中心のサービス提供

#### 1. 利用者の尊厳のある生活を守る

- 1) 個室ユニット型特養(別館)開設
- 2) 別館開設当初多かった苦情も、関係構築、行事への家族参加増加により概ね満足とのアンケート回答を得る

#### 2. 笑顔・あたたかい雰囲気大切に

- 1) 家族・ボランティア・地域の力を借りあたたかい雰囲気を継続
- 2) 家族茶話会(特養)、外出の機会(デイサービス)、地域行事参加(グループホーム)などを実施

### II. 地域福祉への貢献

#### 1. 「地域包括ケアの推進」に沿った事業の開設

- 1) 訪問介護事業を開始 2) ショート増床し、緊急ショート48件受入れた

#### 2. 認知症高齢者の増加に伴い、認知症予防のためのデイサービス(ひまわり)を開設(計画変更)

#### 3. 積極的な地域交流

- 1) 介護予防教室を12回開催(参加者延べ396名) 2) 地域住民対象の料理教室を3回開催(延べ56人)
- 3) 地域サロン28回開催(延べ1,102人)及び自治会サロンへの講師派遣(6回・延べ165人)

### III. 職員の資質の向上

#### 1. 人材育成

- 1) 新規・中途採用職員に『職員の基礎知識』を使用し研修を実施
- 2) 外部講師による園内及び複数事業所連携研修等実施(年間22回・延べ729人) 3) 外部研究発表の実施(3回)

#### 2. 法人のサービスの質の向上

- 1) グループホームでは外部評価を受け、多くの気付きを得た

#### 3. 高い労働意欲につなげる制度整備

- 1) 人事管理トータルシステム導入のため準備委員会を設置し、処遇改善システムに至る大枠のスケジュールを作成

### IV. 安全管理の徹底

#### 1. 危機管理を行う

- 1) 事故防止に向けてヒヤリハット、事故報告書の作成・分析
- 2) 自治会との協定の締結、地域の防災訓練参加、施設設備見学等を実施 3) 防災を含む近隣施設とのパートナーシップ協定の締結

#### 2. 感染症予防・安全な介護に努める

- 1) 1月12日から感染性胃腸炎(ノロウイルス)が発症し、入院中利用者が亡くなられる事故が発生して感染症対策委員を中心に法人全体で蔓延防止に努め、終息したが関係各位に多大な迷惑を掛けた

### V. 健全経営の確保

#### 1. 法人運営の見える化に努める

- 1) 各事業で利用率の目標設定し、事業展開を行った(目標は未達成)

#### 2. 経費節減、省エネに努める

- 1) デマンド電力監視設置により電気代3.5万円/月の節減

#### 3. コンプライアンスを遵守

- 1) 園内研修(4月)にて全職員への教育 2) 前期・後期2回事業毎に自己点検を行い、遵守に努める
- 3) 行政指導(集団指導)等に管理者が出席し、情報取得と遵守に努める

### VI. その他

#### 1. 人材確保に努める

- 1) 学校訪問を行い、ガイダンスの実施 2) ネットを使った求人と早期施設見学会の実施(新卒採用者6名)

#### 2. 福祉向上のための基金創設を検討

- 1) 地域福祉向上、人材育成、福利厚生を目的とした有効な『ゆい福祉基金』の在り方を検討

## ◆ 利用状況 平成25年3月末現在

特別養護老人ホーム(定員80名→100名) ※6月ユニット型特養開設定員100名			
年間入所平均数	95.6名	平均入院数	3.6名
平均年齢	87.1歳	最高齢者	102歳
平均要介護	3.5	年間入退所数	37名/18名

ショートステイ(定員12名→16名) ※11月定員12名から16名に増床			
年間延べ利用者数	4,994名	1日平均	13.7名
平均要介護度	3.4		

デイサービスセンター			
守山デイサービスセンター(定員32名) [平成25年1月開設「ひまわり」(定員15名)含む]	年間延べ利用者数	6,213名 [6,259名]	1日平均 24.3名 [23.3名]
	年間延べ利用者数	7,692名	1日平均 25.6名
幸津川デイサービスセンター(定員35名→32名) ※6月定員35名~32名、土曜営業開始			

グループホーム(定員18名)			
年間平均利用率	97.5%	1日平均	17.5名
平均年齢	85.9歳	最高齢者	94歳
平均要介護度	2.1		

ケアハウス(定員50名)			
年間平均利用率	98.0%	月平均	49.0名
平均年齢	83.5歳	最高齢者	92歳

居宅介護支援事業所			
年間給付実績件数	1,346件	月平均	112.2件

訪問介護事業 ※5月より開設			
年間利用実績件数	950件(40/日)	平均介護度	2.8
サービス提供身体介護	76.3%		

守山市委託事業				
すこやかサロン	年間開催実績回数	28回	延べ人員数	1,102名
転倒予防教室	年間延べ利用者数	531名	登録者数	61名

#### ◆実習等受入数

実習受入先 佛教大学・京都女子大学・びわこ学院短期大学・京都福祉専門学校・綾羽高校・県総合保健専門学校・県シルバー人材センター・ゆうらいふ・アイデータほか3件  
 体験学習受入先 守山、守山北、野洲中学校・守山北高校ほか3校  
 実習・体験受入数 103名

#### ◆ボランティア活動

車椅子ダンス・音楽・お茶会・演芸会・手仕事の会・マッサージ・散歩・喫茶・お話・清掃等 年間延べ数約1,651名

#### ◆諸行事・クラブ活動

6月よりスタートした別館では、おやつ作りや体操クラブなど、利用者と一緒に企画・実行し、交流を深める機会ができた。また、家族参加型の行事としてお花見・敬老祝賀会を開催（花見22名・敬老祝賀会60名超の参加）し、他に秋刀魚焼き、餅つき、節分祭など季節を感じられる行事を実施できた。

#### ◆職員研修状況

園内研修延べ回数 22回/年 参加延べ人数 705名/年 一人当たり参加平均回数 7回/年  
 園外研修 参加延べ人数 222名/年

## 平成24年度 決算報告

#### ◆貸借対照表

自：平成24年4月1日 至：平成25年3月31日(単価：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	596,304	流動負債	55,239
固定資産	1,954,671	固定負債	256,819
基本財産	1,658,923	負債の部合計	312,058
その他固定資産	295,748		
資産の部合計	2,550,975		
		純資産の部	
		基本金	437,122
		国庫補助金等特別積立金	799,949
		施設整備等積立金	30,000
		次期繰越経常活動収支差額	971,846
		(うち当期活動収支差額)	57,226
		純資産の部合計	2,238,917
		負債及び純資産の部合計	2,550,975

#### ◆事業活動収支計算書

収入の部		支出の部	
介護保険収入	787,591	人件費支出	476,763
経常経費等補助金収入	5,372	事務費支出	96,192
寄付金収入	571	事業費支出	135,857
雑収入・給食費	8,822	減価償却費	72,023
退職給与引当金戻入収入	6,673	引当金繰入	5,498
国庫補助金等特別積立金取崩額	34,398	事業活動支出計	786,333
事業活動収入計	843,427	借入金利息支出	717
受取利息配当金収入	189	経理区分間繰入金支出	116,645
経理区分間繰入金収入	116,645	雑損失(共済)	882
雑収入(共済)	1,542	事業活動外支出計	118,244
事業活動外収入計	118,376	国庫補助金等特別積立金積立額	104,340
施設整備等補助金収入	104,340	特別支出計	104,340
特別収入計	104,340	支出の部計	1,008,917
収入の部計	1,066,143	当期活動収支差額	57,226

# ボランティア交流会開催！ 3月27日

ゆいの里には毎日、たくさんのボランティアの皆さんが来てくださり、その笑顔にそして心遣いに支えられ、あたたかい雰囲気生まれています。

そんなボランティアの皆さんに感謝の気持ちこめて、今年もボランティア交流会を開催いたしました。

今年のテーマは「あなたもわたしも桜色」ということで、桜おこわに桜餅といった桜にちなんだ料理を用意しました。桜ティーを飲めば皆さんのほっぺもほんのり桜色です！

また、『文化をつなぐ会』様によるファッションショーも行われ、古い着物を再利用した色鮮やかな衣装に感心の声が上がっていました。

ショーの後の出前講座「笑う門には福来る」では、ゆいの里職員の先導のもと

皆さん大いに笑っていただきました。最初は照れくさそうにされていた方々も自然と笑顔に。

そして、ボランティアさんによる演芸披露。今年は元アナウンサーの山本様による朗読と正山会様による浪曲です。聞いているだけで心地よい声に、笑いも交えた、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。

今年は100名以上の方々にご参加くださり、とても賑やかで楽しい交流会でした。

これからも、皆さんと一緒にゆいの里を明るく楽しいそしてあたたかい雰囲気場所にしていきたいと思っております。ありがとうございます。

PS：新しいボランティアさんも大歓迎でございます。お待ちしております。

## おいしいね

### さつまいもの巻きだんご

〈材料2本分〉

ご用意いただくもの

- さつまいも……500g
- こしあん……200g
- 小麦粉……1カップ
- 塩……少々



#### 「作り方」

- 1 さつまいもは皮をむいて乱切りにし、5分ほど水にさらす。
- 2 さつまいもを15分ほどゆで、熱いうちにつぶして裏ごしし、冷ましておく。
- 3 に小麦粉・塩を入れて混ぜ、手でよくこねて2つに分ける。
- 4 ③を1つずつぬれ布巾に置き、1cm位の厚さに延ばし、こしあんをのせて一面に薄くのばす。
- 5 手前からくるりと巻き、蒸し器で15分ほど蒸す。
- 6 蒸し上がったら熱いうちに糸切りにし、盛りつける。



「栄養士よし」 さつまいもは皮の近くに「ヤラピン」という便秘改善の助けをしてくれる成分があります。皮はおかずの1品として千切りにしてから金平でエコクッキング!! また、芋の甘みを増やすポイントにはゆっくりと加熱す

る事です。レンジで加熱すれば簡単ですが、蒸したり、ゆでたりの方がおいしくできます。のどがつかまらないようにお茶などの飲み物を一緒にとってくださいね。

## 編集後記

ゆいの里は、ご利用者さま、ご家族さま、地域のみなさま、ボランティアさま他、たくさんの方々に支えられています。ゆいの里も皆さまのお力になって、共に手をつないで歩んでいきたいと思い、今号は、地域と「手をつな号」と名付けました。

今号で紹介した「創設者記念ゆいの日」、ゆいの里にとって記念日がまたひとつ増えました。又、「ゆいの森」では早くもブルーベリーが実を付け、通りかかった職員や散歩に出られたご利用者さまの目を楽しませてくれています。まだまだ小さな森ですが、ぜひお立ち寄り下さい。



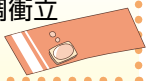
ゆいの里で球根から育てた鉢植えとボランティアポイントカードをお土産にお持ち帰りいただきました。

ボランティア担当 栗林

### 譲ってください

ご家庭で眠っている使わなくなった下記のものがあればお譲りください。

石鹸・バスタオル(未使用のもの)・家具調衛立頂戴できればとても助かります。



- ◆ 特別養護老人ホームゆいの里
- ◆ ゆいの里守山デイサービスセンター
- ◆ ゆいの里居宅介護支援事業所
- ◆ ショートステイゆいの里
- ◆ 守山市立幸津川デイサービスセンター
- ◆ ケアハウスゆい
- ◆ グループホームゆい
- ◆ ゆいの里訪問介護ステーション
- ◆ すこやかサロン事業

社会福祉法人慈恵会 ゆいの里

〒524-0103 滋賀県守山市洲本町1番地

TEL.077-585-4533

FAX.077-585-5675

● 代表 E-mail [home@yuinosato.or.jp](mailto:home@yuinosato.or.jp)

● ホームページ <http://www.yuinosato.or.jp>

※写真の掲載許可はいただいております。 ※ご意見・ご感想は「ゆいの里」までお寄せください。



QRコード